

東京大学物性研究所特任研究員公募について

1. 職名および人数

特任研究員（特定有期雇用教職員） 1 名

2. 所属

物性研究所 数値物性科学研究施設（令和8年4月1日開設予定）

3. 就業場所

東京大学物性研究所 柏キャンパス（千葉県柏市柏の葉5-1-5）

変更の範囲：変更がある場合には、本学の指定する場所に限る。ただし、配置換又は出向を意に反して命じられることは原則としてない。

4. 公募・業務内容

本研究は、トヨタ自動車株式会社との共同研究として実施され、加藤岳生准教授、三澤貴宏特任准教授、吉見一慶特任研究員らと協力しながら、第一原理電子状態計算、有効模型解析、およびデータ駆動的手法を総合的に活用し、新規超伝導材料群の探索とその発現機構の解明を目的とする。

具体的には、第一原理計算（DFT、cRPA法など）により電子構造および相互作用パラメータを導出し、それに基づく有効模型を用いた多体電子状態解析を行う。また、機械学習や統計的手法を活用して物性予測および設計指針の抽出を行うことで、超伝導発現に寄与する支配的因子の特定を目指す。

変更の範囲：配置換、兼務又は出向を命じることがある。ただし、意に反して命じられることは原則としてない。

5. 応募資格

着任時点で博士の学位を有する者。

Python や C++、Fortran などのプログラミング経験、科学技術計算や機械学習に関する経験があることが望ましい。

6. 雇用開始日

令和8年4月1日以降のなるべく早い時期

7. 任期および更新の有無

採用日～令和9年3月31日

更新する場合があり得る。更新する場合は、年度ごとに行う。

更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数は1回、在職できる期間は令和10年3月31日を限度とする。

8. 試用期間

採用された日から14日間（東京大学教職員就業規則第8条による）

9. 応募締切

令和7年12月12日（金）必着

※ただし、適任者が決まり次第締め切ります。

10. 提出書類

○履歴書（東京大学統一履歴書（<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>）を用いること）

○業績リスト（特に重要な論文に○印を付けること）

○これまでの研究業績の概要と今後の研究計画（A4用紙2枚程度）

○応募者についての意見を聞ける方（2名）の氏名、所属、連絡先

11. 提出方法

以下の応募フォームURLに、必要事項を入力の上、フォーム記載のアップロードURLに応募書類一式をPDFファイルとしてアップロードすること

応募フォームURL：<https://forms.office.com/r/GhQD82x88g>

※提出に関してご不明な場合には総務係へご連絡ください。

連絡先：〒277-8581 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所総務係

Email：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

12. 照会先

提出手続きに関する問い合わせは提出先に、それ以外は下記まで問い合わせること

東京大学物性研究所 加藤 岳生 Email：kato@issp.u-tokyo.ac.jp

13. 募集者名称

国立大学法人東京大学

14. 就業時間

専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。

15. 休日

土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

16. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

17. 賃金等

「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に定める第4条、第5条及び第6条による（年額約540万円程度）

諸手当：通勤手当（原則55,000円まで）のほか、本学の定めるところによる。

18. 加入保険

法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

19. その他

○書類選考後、面接を受けていただく方にのみ、メールもしくは電話で連絡します。

○東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

○外為法等の定めにより、国外機関との兼業や外国政府等からの多額の収入があり、本学における研究上の技術の共有が制限される場合には、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。そのため、着任後の兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

○特別休暇（産前・産後休暇）又は育児休業を取得する場合、「東京大学における教員の任期に関する規則第3条」に準ずる扱いとし、申し出により、特別休暇（産前・産後休暇）又は育児休業の期間を限度として、雇用の更新を可能とします。

○お送りいただいた応募書類等は返却いたしませんので、ご了解の上お申込みください。また、履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

○受動喫煙防止措置の状況は屋内原則禁煙（喫煙場所設置）です。

令和7年11月11日

東京大学物性研究所長 廣井 善二